

Cyber Shipping Guide

Presented by Ocean Commerce Ltd.



[ご購入](#) [ニュース](#) [スケジュール](#) [キャリア・フォワーダー情報](#) [資料室](#) [ISPMレポート](#) [ご案内](#) [English](#)

ニュースの全文

海運 Zepolまとめ 4月のアジア→米国荷動き、前月比15.7%増 日本積みは震災で自動車関連落ち込み13%減(11-05-13)

米調査会社Zepol Corporationが米国税関AMS・B/Lデータを基にまとめた今年4月のアジア主要10カ国から米国向けコンテナ荷動きは、中国積みを中心に第2四半期に向けた盛り上がりにより前月比15.7%増の104万5,717TEU、前年同月比でも3.1%増となった。ただ日本積みは震災の影響により前月から13.1%減少した。

4月の日本積み米国向けは前月比13.1%減の5万341 TEU。日本の自動車部品・タイヤの主要荷主25社合計では同17.7%減と日本積み全体を上回る下げ幅で落ち込み、震災の影響が自動車関連に大きく表れた。

積み港別にみると主要の横浜積みが同29.6%減、東京積みが同17%減のほか、清水積み(同11.9%減)、名古屋積み(同7.6%減)も落ち込んだ一方、神戸積み(同10.1%増)、大阪積み(同4.9%増)は増加した。

また日本から釜山T/Sによる米国向けも同13.8%減の4,469TEUと減少。釜山T/Sを荷受け地ベースで見ると、最大の博多出しが同13.5%減、大阪出し(同16.5%減)、神戸出し(同14.1%減)も2ケタ減のほか、広島出し、細島出しも前月から減少した。

4月実績のアジア積み地別では、最大の中国積みが前月比26.9%増の62万1,738 TEUと例年通り第2四半期に向け増勢となり、前年同月からも9%増と堅調で、香港積みも前月比11.6%増の8万6,941TEUだった。

このほか極東は、韓国積みが同4%増の11万9,567 TEU、台湾積みが同1%増の7万2,603TEUだが、日本積みは同13.1%減の5万341 TEU。

東南アジアはシンガポール積みが同4.6%減の4万563TEUと減少した一方、ベトナム積みが同47.1%増の1万5,793TEU、前年同月比でも55.9%増と大幅に増加した。タイ積みは前月比3.5%増の1万3,679TEU、マレーシア積みが同20.9%増の1万2,570TEUだった。インド積みは同15.8%減の1万1,922TEUと減速した。

[Home](#) | [News Search](#) | [News Digest](#) | [Export](#) | [Import](#) | [Vessel](#) | [Port](#) | [Service](#) | [Operator](#) | [ISPM Report](#) | [Forwarder by Name](#)

Cyber Shipping Guide (CSG) presented by Ocean Commerce Ltd. All rights reserved.